

豊かにかかわり 高め合う 鳩森の子

～シブヤ未来科の実践を通して～

ちはと学級 生活単元 学習指導案

令和5年7月19日(水) 5校時

渋谷区立鳩森小学校 ちはと学級

授業者 T1 長田 拓

T2 鎌田 真紀

T3 飯田 恵美子

1 単元名 「ちはと野菜を めしあがれ!!」

2 単元の目標

野菜の栽培を通して、植物を育てる楽しさや喜びを味わい、さらに【生産→販売・収入→消費】という「社会の仕組み」を、体験を通して理解することで、栽培方法や販売について考え、実践する。仲間と協働し、「ちはとブランド」の野菜をシブヤ区の方々に紹介する活動を通して、自己の生き方を考えていく資質・能力を次のように育成する。

- (1) なす、ピーマンなどの夏野菜、大根、小松菜などの冬野菜など、学級畑で年間を通して栽培学習を行う。野菜の成長過程や栽培方法を知り、植物を育てる楽しさや喜びを味わう。また、市場調査や買い物、販売の経験をしながら、労働や労働対価としての金銭の意味を知り、働く喜びを味わうことで「社会の仕組み」を理解する。
- (2) 「ちはとブランド」の野菜をよりよく育てるにはどうしたらよいか、その野菜を多くの人々に販売するにはどうしたらよいか、体験を経て主体的に考え試行錯誤し、実行する力を養う。
- (3) 栽培活動や販売活動を通して、都会でも育てられる「ちはとブランド」の野菜に誇りをもち、自己の役割や互いのよさを生かしながら、積極的に活動しようとする態度を培う。

3 本単元の目標

	①知識及び技能	②思考力・判断力・表現力	③学びに向かう力・人間性
地域や学校の特色に応じた課題	【知識】 野菜栽培の方法や【生産→販売・収入→消費】という社会の仕組みを知る。	【課題の設定】 よりよい野菜の栽培方法や、気持ちよく買い物してもらおう販売方法を考える。	【主体性・協働性】 自分と身近な実生活・実社会の問題解決に他者と協働して進んで取り組もうとする。
未来の渋谷をよりよいまちにするための取組(環境)	【技能】 よりよい栽培方法や販売方法を知るために、インタビューし、分かったことを活動に活かそうとする。 【探究的な学習のよさ】 今回は設定しない。	【情報の収集】 インタビューやICTなど多様な方法で知りたい情報を収集する。 【整理・分析】 座標軸を使い、情報を整理する。	【自己理解】 学習内容を通して、自分自身を理解する。 【将来展望】 地域との関わりの中で、自分にできることを検討する。

		【まとめ・表現】 栽培活動や販売活動で学んだことを、ICTを活用して身近な人に伝える。	
--	--	--	--

4 単元設定の理由

(1) 児童の実態

ちとは学級では、野菜の栽培・収穫の学習を楽しみにしている児童が多い。昨年度は初めて、冬の野菜で販売学習を行った。自分たちが育てた野菜を、お客さんが買ってくれ、喜んでくれたことが児童の自信や有用感につながった手ごたえを感じた。

今年度は、春から夏野菜を育て、7月に二度目の販売学習を行った。児童は、野菜の収穫や販売会を楽しみにしながら学習をすすめることができた。3回目の販売会となる本時では、本物のお金を扱った販売会をすることを伝えており、緊張感の中で販売活動を行えるのではないかと考えている。

栽培（生産）から消費までの流れを体験させることで、労働やお金の意味と大切さ、社会の仕組みなどを知る機会とする。よりよい野菜を栽培するために、外部や地域とも関わる中で、自分のできることを検討し、実践につなげてほしいという願いを込めて、本単元を設定した。

児童	本単元への今までの取り組み	本時における教師の願い
A児	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培活動に興味をもち、学んだことを実践しながら、大きく育った野菜の収穫を楽しむことができた。 ・近隣のスーパーマーケットに行き、野菜を販売するための工夫について学び、クラスの販売学習に取り入れることができる。 ・計算機を用いて、お釣りありの金銭のやり取りができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんに元気な声で丁寧に対応し、販売活動を楽しんでほしい。 ・お金のやり取りを正確に行ってほしい。
B児	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培活動に興味をもち、学んだことを実践しながら、大きく育った野菜の収穫を楽しむことができた。 ・近隣のスーパーマーケットに行き、野菜を販売するための工夫について学び、クラスの販売学習に取り入れることができる。 ・計算機を用いて、お釣りありの金銭のやり取りができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんに元気な声で丁寧に対応し、販売活動を楽しんでほしい。 ・お金のやり取りを正確に行ってほしい。
C児	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培活動に興味をもち、学んだことを実践しながら、大きく育った野菜の収穫を楽しむことができた。 ・近隣のスーパーマーケットに行き、野菜を販売するための工夫について学び、クラスの販売学習に取り入れることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんに聞こえる声で丁寧に対応し、販売活動を楽しんでほしい。 ・お金のやり取りを正確に行ってほしい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・計算機を用いて、お釣りの金銭のやり取りができる。 	
D児	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培活動に興味をもち、学んだことを実践しながら、大きく育った野菜の収穫を楽しむことができた。 ・近隣のスーパーマーケットに行き、野菜を販売するための工夫について学び、クラスの販売学習に取り入れることができる。 ・計算機を用いて、お釣りの金銭のやり取りができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんに丁寧に対応し、販売活動を楽しんでほしい。 ・お金のやり取りを正確に行ってほしい。
E児	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培活動に興味をもち、学んだことを実践しながら、大きく育った野菜の収穫を楽しむことができた。 ・お釣りのありの金銭のやり取りができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんに丁寧に対応し、販売活動を楽しんでほしい。 ・お金のやり取りを正確に行ってほしい。
F児	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者と共に栽培活動に興味をもち、大きく育った野菜の収穫を楽しむことができた。 ・お金のやり取りは1月から学習を始める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手意識をもって丁寧にお客さんと関わってほしい。 ・お金の大切さを感じ、丁寧に扱ってほしい。
G児	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の支援を受けながら、栽培活動に興味をもち、大きく育った野菜の収穫を楽しむことができた。 ・10円玉を丁寧に扱い、正しく数えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんに向き合い、挨拶やお礼を伝えてほしい。 ・お金のやり取りを丁寧に行ってほしい。
H児	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培活動に興味をもち、大きく育った野菜を楽しんで収穫することができた。 ・10円玉を丁寧に扱い、正しく数えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんとのやり取りを楽しみ、相手と向き合って挨拶やお礼を伝えてほしい。 ・お金のやり取りを丁寧に行ってほしい。
I児	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての栽培活動に積極的に取り組み、植物の成長を喜ぶことができた。 ・10円玉を正しく数えることができるが、丁寧に扱うことに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手意識をもって丁寧にお客さんと関わってほしい。 ・お金の大切さを感じ、丁寧に扱ってほしい。
J児	<ul style="list-style-type: none"> ・徐々に栽培活動に興味をもちはじめ、大きく育った野菜を楽しんで収穫することができた。 ・10円玉を丁寧に扱い、正しく数えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんとのやり取りを楽しみ、相手に伝わる声の大きさを挨拶やお礼を伝えてほしい。 ・お金のやり取りを丁寧に行ってほしい。
K児	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の支援を受けながら、水やりや雑草抜きを積極的に行い、栽培活動を楽しむことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんとのやり取りを相手に伝わる声で、積極的に行ってほしい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・10円玉のやり取りを正しく行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手意識をもち、素早くお金のやり取りを行ってほしい。
L児	<ul style="list-style-type: none"> ・徐々に栽培活動に興味をもち始め、収穫する頃には活動を楽しむことができるようになった。 ・お金のやり取りは1月から学習を始める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・販売活動の仕方を知り、楽しんで取り組んでほしい。 ・10円玉を正しく数えて、お客さんとのやり取りを楽しんでほしい。

(2) 教材について

本校では昨年度から学級園で野菜を育てている。昨年度は冬の野菜で初めて販売学習を行った。今年度も引き続き育てた野菜を用いて販売学習を行う。第一次では、児童たちで育てたい夏の野菜の調べ学習を行い、話し合いをして育てる野菜を決めた。栽培学習では、毎日の水やり、雑草抜き、石の除去をみんなで取り組み育てることで、成功体験を積むことができた。野菜の収穫後、販売学習を行った。販売学習の準備では、金銭の学習、重さの学習、言葉づかいなどを学んだ。

第二次の冬野菜販売では、夏野菜の反省会を経て、もっと野菜を売るためには、どうすればよいかみんなで話し合うところから活動を決定した。その結果、「スーパーマーケットの見学」「プロへのインタビュー」「ちはと独自の土作り」「大根料理の調理実習」など充実した学習活動を積み重ね、販売会に備えてきた。本番の販売会では、本物のお金を扱うことで学習場面の緊張感を高め、現実生活により密接した学習とする。購入していただく方との一対一の対応を通し、自信や自己有用感を高める。消費学習では、楽しい経験を通し、金銭価値観、労働意欲、自己肯定感の向上につなげる。

5 主題に迫るための手立て



(1) 探究課題の設定

本校では、夏と冬に野菜を育てている。その野菜の栽培を通して成長過程や栽培方法を知り、植物を育てる楽しさや喜びを味わい、収穫を楽しみにすることができる。「社会の仕組み」を、体験を通して理解し、労働や労働対価としての金銭の意味を知ることを学ぶために販売学習も行う。店員として人と関わる学習を通し、社会的な存在として自身を深め、自己肯定感を高め、もっと野菜作りを広めていく活動につなげられるよう進めていく。






(2) 指導方法の工夫

めあてが理解しやすいように、短い言葉で板書する。また、自信をもって児童が取り組めるように接客語形を見やすく掲示し、児童の実態に応じて、教師が寄り添い、値段の対応表の見方や、お釣りの計算方法などを確認しながら進めるようにする。






レジの接客表（実態別に接客の順番や確認するポイントが分かるように準備する。）

<p>ドラえもんチーム</p> <p>① いらっしゃいませ。 ② (だいきんを) ○本 ですね。 ③ ○円です。(1本160円、2本320円) ④ ○円 おあずかりします。 ⑤ 少し お待ちください。 おつりはいくらになるかな? 計算する。</p> <p>⑥ お待たせしました。 ⑦ ○円のお返しです。 ⑧ ありがとうございます。 ☆ひとこと</p> 	<p>ドラミちゃんチーム</p> <p>① いらっしゃいませ。 ② _____ ですね。 ③ _____ 円です。 ④ すしし おまちください。 ⑤ ちょうどです。 ⑥ ありがとうございます。 ☆ひとこと</p> 
---	--

料金表（値段が分かりやすいように、硬貨を1枚ずつ上に置く表を準備する。）

ピーマン	70えん
	
	
	
	

料金表（写真を見て、値段が確認しやすいように表を準備する。）

やさい	ねだん
ピーマン 	70円
オクラ 	70円
きゅうり 	80円
ナス 	100円
ミニトマト 	100円

グループ分け（計算の習熟度別に3つのグループに分ける）

【Aグループ】

おつりありで商品2つまでで、金銭のやりとりを行う。

【Bグループ】

おつりありで商品1つで、金銭のやりとりを行う。

【Cグループ】

おつりなしで金銭やりとりを行う。

【Dグループ】

おつりなし、10円玉のみを扱う。

(3) 各教科との関連

算数科「重さ」(4～6年)「金銭の学習」(全学年)「計算」(4～6年)では、既習事項を基に、本単元で生かせるようにする。

社会科「お店の工夫」では、値段のつけ方・陳列の仕方などを生かせるようにする。

道徳科「公共機関のマナー」「仲良く遊ぼう」では、収益金の有意義な使い方の相談(話し合い活動)、商店等、利用時のマナーなども関連し学習する。

6 指導計画（55時間）

	探究的な学習の過程	指導のポイント
第一次 夏の野菜販売会をしよう (20)	【栽培学習】 栽培学習を通して、成長過程や栽培方法を知り、植物を育てる楽しさや喜びを味わい、収穫を楽しみにすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の学校のサークルと連携して土づくりの方法を学ぶ。 ・水やりのポイントなど調べ学習を行う。
	【販売学習】 お金を扱う経験（店員役）から、正しく数えて計算する方法や、受け渡しをする時のやりとりの仕方を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態によって、お釣りの対応表を準備する。 ・お客さんに対する感謝の気持ちを伝えられるようにする。
	【まとめ・表現】 夏の野菜販売会でうまくいった点、問題点をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・友達のよかったところや、次回に向けての改善点を話し合う ・栽培学習の改善点を外部の方へ聞く。
第二次 冬の野菜販売会をしよう (25)	【栽培学習】 栽培学習を通して、成長過程や栽培方法を知り、植物を育てる楽しさや喜びを味わい、収穫を楽しみにすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の学校のサークルと連携して学んだ、土づくりを実行する。 ・水やりのポイントなど調べ学習を行う。
	【販売学習】 お金を扱う経験（店員役）から、正しく数えて計算する方法や、受け渡しをする時のやりとりの仕方を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態によって、お釣りの対応表を準備する。 ・お客さんに対する感謝の気持ちを伝えられるようにする。
	【消費学習】 買い物、販売の経験をしながら、「生産→販売・収入→消費」という「社会の仕組み」を、体験を通して理解し、労働や労働対価としての金銭の意味を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・購入するものについて話し合いを行う。 ・購入する場合は公共施設のマナーも守れるよう、学習する。
	【まとめ・表現】 冬の野菜販売会でうまくいった点、問題点をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・友達のよかったところや、次回に向けての改善点を話し合う ・栽培学習の改善点をゲストティチャーへ聞く。
第三次 野菜づくりをひろめよう (10)	【課題の設定】 野菜づくりの楽しさ、野菜づくりのポイントを他の人にも広める。	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜づくりを広めるためにどのような方法があるか、話し合う。 ・だれに伝えたいかみんなで話し合う。
	【情報の収集】 校外学習、ICT機器等を活用して情報を集める。	<ul style="list-style-type: none"> ・渋谷区の野菜作りに取り組んでいる団体に話を伺い、野菜作りのポイントを学ぶ。
	【整理・分析】 グループ毎に集めた情報を整理・分析し、まとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ毎（野菜毎）に集めた情報をまとめる。
	【まとめ・表現】 まとめた企画を、学校内に向けて発表して、広める。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの思いや考えが、社会とつながることを実感できるようにする。

7 本時（18/55）販売学習

（1）ねらい

- ・店員をするときの態度やお客さんに対する言葉遣いを知る。
- ・対応の仕方を考えながら、販売の学習を楽しむ。
- ・品物とお金との受け渡しを経験し、お金の意味と扱い方について理解を深める。

（2）学習指導過程

	○学習活動 ・予想される児童の反応	・留意点 ○評価
導入	<p>○本時のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 夏野菜販売会をしよう ①ていねいに ②元気に ③落ち着いて </div> <p>・店員としての接客態度と話し方を確認する。</p> <p>・受け取ったお金の扱い方と、お釣りを求める手立てを確認する。</p>	<p>・めあてを板書する。</p> <p>・めあてが理解しやすいように、短い言葉で板書する。</p> <p>・演技を交えて実際例を見せることで、お客さんが受ける印象を考えられるようにする。（正しい接客態度の必要性）</p>
展開	<p>○3グループに分かれ、交替しながら販売練習をする。</p> <p>【Aグループ】 3つの野菜のみ扱う。 お釣りなし。</p> <p>【Bグループ】 3つの野菜のみ扱う。（1つまで） お釣りあり。（計算で求める。）</p> <p>【Cグループ】 すべての野菜を扱う。（2つまで） お釣りあり。（計算で求める。）</p> <p>○3グループに分かれ、交替しながら販売をする。</p> <p>・参観者に自由にお客さんになっていただく。</p> <p>・全員で閉店の挨拶をする。</p>	<p>・グループ毎に短時間で実践練習ができるようにする。</p> <p>・グループによってお金のやり取りを制限するため、買い手に分かりやすいようにレジ前に表示する。</p> <p>・自身をもって接客できるように、接客語形を見やすく掲示する。</p> <p>・児童の実態に応じて、教師が寄り添い、対応表の見方や、お釣りの計算方法などを確認しながら進めるようにする。</p> <p>・お金の取り扱い時に児童が、紛失したりしないように注意する。</p> <p>○これまでに学習したことを用いて、接客を行う。（関心・意欲・態度）</p> <p>・全員で閉店の挨拶をすることで、お客さんに対する感謝の気持ちを伝えられるようにする。</p> <p>○お客さんに感謝の気持ちを伝える。（関心・意欲・態度）</p>

終 末	○活動を振り返る。 友達のよかったところ次回に向けての改善点を話し合う。	・挙手して発表させる。 ・参観者にもお客さんとしての正直な感想をいただき、児童への励みや、本番への改善に繋がられるようにする。
--------	---	--